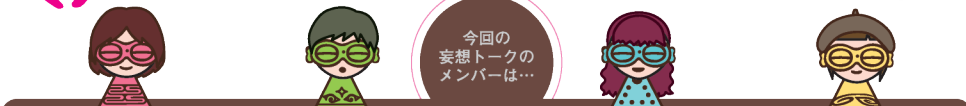


縄文女子の妄想トーク



20年前に縄文に出会って以来、特に北海道の縄文遺跡や遺物のPR活動に力を注ぐ縄文沼の女神様

縄文と蛙をこよなく愛する縄文女子
オリジナル縄文グッズの販売やイベント主催などで大活躍

今回の妄想トークのメンバーは…

札幌市内で雑貨店を営む縄文初心者 店内には縄文グッズがジャワワ増えている 何はなくとも角偶 LOVE

北海道エリアの遺物に興味津々 かわいいグッズにできそうなあたりい推し土偶を常に探している

縄文人にとって「土偶」って、実際どんな存在だったのかしら？

命の誕生や再生、病気からの回復への願いが込められたって言われてるわよね。女性や妊婦さんをかたどったものも多いし…。

函館で、亡くなった子供のものと言われている小さな足形がついた土版※01を見たときはグッと来たなあ。家の中に吊していたとか、親のお墓から出土したとか。函館市縄文文化交流センターの展示の仕方がとても素敵で、思わず涙がでちゃった。

当時は病気が怪我などで命を落とすことも多かったし、亡くなっても家族として側に置いておきたかったのかもね。

私はやっぱりカックウ※02のすごさにグッと来ちゃう。実物に向き合うとぐいぐい惹きつけられる。

土偶作りの職人さんっていたのかな？

絶対いはず!! だってクオリティが全然違うもん! 時間をかけて精密に作られた土偶とは別に、時々不思議なヘタウマちゃんもいるよね (笑)

スゴ腕ママの隣で、子供たちがあまった粘土で遊んでいたとか。今の子供達も粘土遊びが大好きだし、子供って時々すごい独創的なもの作ったりするから。

小さなものは、身につけたり、ギュッと握りしめて狩りに行ったりしていたんじゃないかな。これを身につけると怪我しないとか、たくさん獲物が捕れるとか。お守りみたいに。

キノコの土製品※03は、お母さんが山に行くときに子供に持たせて「この形のキノコは食べられるから(採っても大丈夫)」と教えるためのものだったっていう話もあるわよね。

子供のおもちゃ説はどう? イノシシとかフクロウとか、かわいい動物が出ているけど。

それはありそう! 私も小さい時よくお人形やぬいぐるみで遊んだもん。子供は小さくてカワイイものが好きよね。土偶じゃないけど、函館の戸井貝塚で出土した角偶※04が本当にかわいくてかわいくて! 大きさはたった5cmだけど、これを作るために相当大きな鹿の角を使っているはずで学芸員さんが教えてくれたの。

これって、ウルトラマンに出てきた「ジャミラ」※05そっくりよね! どの時代も人気になるフォルムってあるのねー!

これ、逆さに見るっていうのはどう? ほら、なんだか鹿の顔みたいに見えると思わない?

ほんとだ! 私たちって顔っぽく見えるからこっちが上って勝手に決めつけているけど、いろんな見方があるのねー。

展示ではただ「土偶」って書かれているものが多いけど、私はお気に入りの土偶にはぜひ名前をつけたいの!

私は江別市のペア土偶※06が大好き! 名付けて「ラブラブ江別」

ペア土偶はクマみたいでカワイイしすごく人気よね! 「えっちゃん・べっちゃん」(あわせて「えべつ」)って言ってた女子もいたわよ。

この2体はお墓の上に重なって置いてあったそう。二人の子供が一緒に作ってお母さんのお墓に…なんて感動ストーリーを想像しちゃう。

感動ものの映画一本撮れそうね…。

私は「イケメン土偶」※07かな。札幌市西区にある「N30遺跡」で見つかった大型の土偶なの。肩幅が広くて、ちょっとニコッとするとこも素敵! 「N30土偶」じゃ味気ないから、やっぱり「イケメン土偶」って呼びたい!

私は千歳の「男性土偶」※08! 千歳の埋蔵文化財センターには「ビビちゃん」や「ママチ土面」など人気者がいて忘れられがちだけど、見逃し注意! ちゃんとしてる (笑)

新千歳空港の滑走路の下で出土したっていう「ビビちゃん」※09 ね!

これ、本当になんなのかな、水鳥とかオットセイとか言われるけど、うつ伏せ? 仰向け? 丸い穴が口で模様が目に見える? と言う人もいるし。角度によって全然違って見えるけど、形も模様も本当に凝っていてキレイ!

びっくりの出土品と言えば、鷲ノ木4遺跡の「イカ形土製品」※10。森町特産の「イカ飯」に本当にそっくり! 鐺形土製品(たぐがたせひん)の一種らしいけど、よくぞこのマチで!

土偶を前後左右からじっくり見ると、いろんな発見があるのよね。

アタマの後ろや横に何かついている土偶が多いの。仮面をヒモのようなもので縛っているのか、髪を結っているのか。

そうそう。漆の櫛やアクセサリーもたくさん出土しているし、縄文人は相当オシャレだったはず。みんなどんな髪型してたのかとかすごく気になる! いろいろこだわる時間たくさんあったと思うし。

気になると言えば服装も! カックウの身体の模様ってすごく素敵よね、こんな服を着ていたのかも。お腹部分は服着てないみたいけど、セパレート? でも背中には模様があるのよねー。

背中! 実際に見てみないとわからないわね。今度はみんなそろって女子旅よ!!

(つづく)

※01: 足形土版 / 函館を中心に道南の一部のエリアで集中的に出土する、子供の足形がつけられた土版。 ※02: カックウ / 函館市縄文文化交流センター所蔵の北海道唯一の国宝土偶。南茅部で出土した中空土偶なので、通称「茅空(カックウ)」と呼ばれている。 ※03: キノコの土製品: 青森を中心に出土しているキノコそっくりの土製品。用途は不明だが、食用・毒キノコの見分けツールとして使われていた説も。 ※04: 角偶 / 函館市戸井貝塚で出土した、鹿の角製品。地元では「戸井ちゃん」と呼ばれているらしく、タレントで道南縄文大使の藤岡みなみさんは「アナスタスタ」と命名している。 ※05: ジャミラ / 特撮テレビ番組「ウルトラマン」をはじめとする「ウルトラシリーズ」に登場する架空の怪獣。(C)円谷プロ ※06: ペア土偶 / 江別市で2体が重なり合った状態で発掘されたペアの板状土偶。クマのようなかわいらしいフォルムで女性に人気。 ※07: イケメン土偶 / 札幌市西区のN30遺跡から出土した大型の土偶。性別は不明だが、見た感じはイケメンさん。札幌市民の認知度は恐ろしく低い。札幌市埋蔵文化財センター所蔵。 ※08: 男性土偶 / 千歳市で出土した、女性モチーフの土偶の中ではとても珍しい「男性土偶」。ついでです。 ※09: ビビちゃん / 千歳市美々4遺跡から出土した大型の土製品。なんの生き物がモチーフになっているのかについては、見る角度によって、アザラシなどの海獣、水鳥、ウサギなどいろいろな説が入り乱れている。胴体穴があいているため、笛などの楽器説も。 ※10: イカ形土製品 / 森町といえば「イカめし」というくらい、「イカめし」が有名な場所で、イカめしそっくりの土製品が出土する奇跡。ふっくら炊けたイカめしそっくりです。ほんとです。

★【縄文女子の妄想トーク】は、縄文をこよなく愛する縄文女子たちの個人の主観に基づく妄想トークがメインになっています。学術的に正しいかどうかは置いておいて、素人目線の「こうだったのかな」「こうだったらいいな」という妄想ワールドを、どうか生暖かい目で楽しんでいただけたら嬉しいです。